

月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構
いわき病院

第192号

令和2年4月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します



この冬は記録的な暖冬となりました。東北地方の日本海側でも市街地では根雪とはならず、路面が黒々と顔をのぞかせていたようです。除雪の負担は少なかったことと思いますが、その反面夏場の水不足が心配されるところです。また春の訪れも早く、3月24日には旧小名浜測候所のソメイヨシノが開花したとの報道がありました。これは観測史上、最も早い記録だそうです。病院から外を眺めても、周囲の丘陵のあちこちに満開の桜を見つけることができます。気持ちも何となくうきうきしてきますし、花見に出かけたい誘惑に駆られるのは私だけではないことでしょう。でも、残念ながら今年はお花見も自粛せざるを得ません。言うまでもなく、新型コロナウイルス肺炎（COVID-19）の流行のためです。

この原稿を書いている時点でも、いわき市では連日のように新規の COVID-19 患者の発生が報道されています。医療体制が決して充実しているとは言えないいわき市でこれ以上感染が拡大すれば、医療崩壊という事態が現実味を帯びてきます。特に重症心身障害児者や神経難病患者など、感染症への抵抗力が脆弱な入院患者を多数収容している当院でひとたび院内感染が発生した場合、大変な状況に陥るであろうことは容易に想像がつきます。そのような破局を断固食い止めるためにも、今は全職員一丸となってウィルスの侵入を防止する対策を徹底していくことが重要です。マスクや手袋の着用、手洗いの徹底はもちろんですが、最近の勧告では眼の防護が重要視されています。密閉・密集・密接のいわゆる「三密」をできるだけ避けることは当然ですが、職種によってこれが難しい場合にはフェイスシールドを使用することで、感染リスクを下げるのが可能です。各種衛生材料の調達に日夜尽力されている事務部の方々の働きぶりには頭が下がりますが、今後はフェイスシールドなどを手作りすることも考えていきたいと思います。

とにかく今年の春は極めて非日常的な生活を強いられています。それでも例年と変わらず多数のニューカマーを当院に迎えることができました。その澁刺とした姿には、私も元気を頂いております。感染症対策が一段落した暁には是非盛大に歓迎会を開催したいものですが、残念ながら今しばらく時間がかかりそうです。どうぞ体調管理に留意しつつ、いわき病院のスタッフとしての自覚をもって良質な医療を提供できるように努めて下さい。

院長：関 晴朗

新任者

薬剤科長 後藤 興治



この度、仙台西多賀病院より赴任してまいりました薬剤科長の後藤と申します。初めての職場長、初めての単身赴任ということで、公私とも不安なところがありますが、病院経営に貢献できるよう取り組んでまいります。新型コロナウイルスの影響もあり、外出を控えているため、まだ、いわき市の全体像がつかめておりません。情勢が落ち着いたらゆっくりと探索することを楽しみにしております。今後ともよろしくお願いいたします。

副看護部長 大井 敦子



4月1日より、副看護部長として仙台医療センターから赴任して参りました、大井敦子と申します。9年間過ごした仙台を離れるのはとても不安でしたが、『温暖な気候、おいしい食べ物、質の良い温泉』というベストスポット！今は、いわきでの生活を楽しまたいと思っています。ウィルスに負けないよう元気に笑顔で免疫力を高めながら、いわき病院、看護部のために、自分の役割を果たし貢献したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

業務班長 佐藤 博之



国立病院機構八戸病院から配置換で参りました。どうぞよろしくお願いいたします。出身は秋田県で勤務地も青森県内を行ったり来たりして（といっても一時的に山形にいた事があります）いわき市はもとより福島県での生活も初めての経験となります。当初は市内県内を巡ってみたいと期待していたのですが、昨今の状況ではまずはお慢というところでしょうか、少しでも早い終息を心から望みます。こちらの病院は昨年移転し、心機一転のスタートを迎えたと聞きました。病院内も新しく綺麗なのですが、一方で経営的にやや厳しいところもあると伺っております。微力ながらいわき病院をより一層盛り立てていけるよう頑張っていく所存ですので改めてよろしくお願いいたします。

庶務班長 齋藤 邦彦



4月1日から庶務班長として仙台医療センターから赴任してまいりました、齋藤邦彦と申します。結婚して初めての単身赴任となり、食事には不安がありますが、福島県にはおいしい食べ物が多いと聞いてきましたので食事を楽しもうと思います。もちろん、仕事も頑張りますので、皆さんよろしくお願いいたします。

診療放射線技師 高野 信吾



4月から働かせていただいております、診療放射線技師の高野信吾です。三春町出身で、高校まで実家に住み、大学では仙台で一人暮らしをしていました。趣味は映画鑑賞で、学生時代は映画館によく見に行きました。アクションやファンタジー系の映画が特に好きです。抱負としては、まずは早く仕事を覚え、スタッフの皆さんと協力し、よりスムーズな検査を目指し頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

言語聴覚士 伊藤 由奈



私の趣味は、お菓子を作ることとスポーツをすること、ドライブをすることです。STとして働くことに不安だらけなのが現在の心情ですが、リハビリスタッフの皆さんがとても優しく、STの先輩方も優しく丁寧に指導してくださるので頑張れています。今後は早く業務になれ、患者様一人一人に合わせた対応が出来るSTになれるように頑張りたいと思っています。

保育士 伊藤 梓



いわき病院の明るくあたたかい雰囲気のおかげで、緊張しながらも楽しく仕事をはじめることができました。ただひとつ慣れないところが...！山形県米沢市出身の私は、山形訛り、方言がぬけず、言葉の壁にぶつかっています...。来年はいわきの訛りになっているかなー！？明るく優しく丁寧に仕事をしていくことを心がけていきます。宜しくお願いします。

看護師 高松 里紗



第1病棟に配属になりました高松里紗です。学生のころいわき病院の実習でお世話になり、実習でも感じた通り親身になって話を聞いてくださる方が多く温かい雰囲気が印象的です。今後の抱負は、患者さんをいち早く覚えてどんな方なのか理解すること、自分の行動に責任を持って行動できるようにすることです。趣味は、好きなグループの動画をみたりすることです。

看護師 根本 絵理子



既卒で入職し第1病棟に配属になりました根本絵理子です。以前は、地域包括ケア病棟に勤務していましたが、患者さんに寄り添った看護がしたいと思いいわき病院へ入職しました。いわき病院は、雰囲気がとても温かい病院だと感じました。重症心身障害者の看護は初めてですが、患者さんの疾患を理解し一人一人に合った看護ができるよう頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

自己紹介

看護師 宮森 沙和



第1病棟に配属になりました、宮森沙和です。いわき病院では、看護学生の頃に実習でお世話になりました。その時に看護師さんの患者さんへの接し方がとても優しく、私もそうなりたいと強く感じ、希望しました。今、いわき病院で働くことができてとても嬉しく思います。まだまだ未熟者ですが、精一杯頑張っていきたいです。私の趣味は、ロックバンドのライブに行くことです。よろしくお願いします！

看護師 長田 美紀



はじめまして、第2病棟に配属になりました長田（おさだ）です。今まで経験したことのない科で、コミュニケーションの難しさを痛感しています。初心を忘れずに患者さんに寄り添った看護を第一に考えられるよう行動したいです。早く仕事に慣れチームの一員となれるよう頑張りたいです。よろしくお願いします。最近、お一人様時間をつくることにはまっています。しかし、コロナウィルスで自粛中です。コロナが早く収束することを願って・・・明るく過ごしたいです。

看護師 高萩 直樹



4月から第2病棟に配属になりました高萩直樹です。明るく思いやりのある看護を提供できるよう頑張りたいと思います。趣味は、釣り、スケートボードです。よろしくお願いします。

看護師 高橋 麻奈美



4月より第2病棟配属となりました高橋です。新たな職場で慣れないことばかりですが、周りの方々に助けて頂きながら毎日充実した日々を過ごしています。患者さんの思いに寄り添った看護を提供していきたいと思っています。

看護師 根本 真由美



4月より第2病棟配属となりました根本真由美です。連日患者さんとのコミュニケーションに一喜一憂しています。まだ自分の看護にゆとりがなく、患者さんの思いをくむことができていない現状です。今後の抱負は、患者さんが安全安楽に過ごすことができるように看護していきたいと思っています。趣味は、子供の陸上競技を見に行くことです。今年は、大会が中止になり残念ですが収束したらまた応援に力を注ぎたいと思います。

看護師 野島 しおり



第2病棟で看護師として配属になりました野島しおりです。趣味は、温泉巡り、旅行、写真を撮ること、美味しいお酒を飲むことです。生まれ育ったいわき市で看護師として働くことが出来ることを誇りに、患者さんの立場に立って考え、行動出来る看護師を目指し精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いします。

看護師 遠藤 文乃



第3病棟勤務遠藤文乃です。学生時代いわき病院にお世話になりました。看護師さんの患者さんに対する声かけ関わりが温かく、患者さんが安心してきて家族のように信頼できる看護師さんがたくさんいる印象があり、私もそのような看護師になりたいと思い就職させていただきました。神経難病の患者さんとの関わりは難しく、まだまだ至らぬ点がありますが、看護師さんのご指導の下、自分の憧れた看護師になれるよう頑張りたいです。よろしくお願いします。

看護師 三部 桃佳



第3病棟三部桃佳です。新人研修を終え、病棟での新しい環境に少しずつ慣れてきました。患者さんの思いをくみ取り対応することができたときはすごく喜びを感じます。毎日患者さんのその人らしさを大切に関わっていきたいと思っています。病棟で先輩方にたくさんご指導いただき、成長していきたいです。これからよろしくお願いします。

看護師 須藤 貴之



横浜医療センターからこちらのいわき病院に異動となりました。以前の横浜医療センターでは急救救命センター ICU 所属であったため、いわき病院とは全く違う環境です。今まで培ってきた知識や技術を活かしつつ、日常のケアなど看護の基本となることを改めて学んで病棟に還元できるように頑張りたいと思います。

電話対応処方について

当院では、「電話による処方（処方箋の発行）」を行っています。対象は当院かかりつけの方で、定期的に処方されている薬に限り電話で体調確認（検温、血圧値等）をさせていただきます。そこで問題がなければ処方箋を発行します。他者との接触を減らすことで、新型コロナウイルスの感染予防を目的としております。対応日は、平日の午前8時30分から午前11時30分で、当日の午後2時から午後4時の間に総合受付にて処方箋をお渡しします。新型コロナウイルスへの感染がご心配な方はぜひ電話対応処方をご活用ください。

なお、現在正面玄関において来訪者全員を対象に、検温と症状確認、手指消毒の徹底を実施しております。多少お時間がかかりますが、新型コロナウイルスへの感染防止のため皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

外来看護師長：琴畑 利昌

いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科（小児神経疾患）、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30～11:30（ただし、救急患者は随時受け付けております。）
- 診療時間 8:30～17:15

外来担当医師診療日程表 【平成31年4月～】

区 分		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内 科	診療室① 鈴木 診療室② 市原	診療室① 無量井(第2)	診療室① 鈴木 診療室② 齋		診療室③ 仙台東部ター
	脳神経内科	診療室③ 尾田宣仁	診療室③ 會田隆志	診療室③ 尾田宣仁	診療室① 関／會田 (交代制)	診療室① 関 晴朗
	外 科				診療室② 田崎 博	
脳神経内科専門外来（予約制）						
午後	神経難病 神経筋疾患 《診療室①》			(脳神経内科) 関 晴朗		
	小児神経外来（予約制）					
後	小児神経外来 《診療室①》	(小児科) 柳沢俊郎				(小児科) 柳沢俊郎



お知らせ

◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院地域医療連携室を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 独立行政法人国立病院機構 いわき病院
National Hospital Organization Iwaki National Hospital
責任者 院長 関 晴 朗
新所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1
TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075
ホームページ <https://iwaki.hosp.go.jp/>